

石垣市職員倫理審査会 意見書

石垣市職員倫理条例第13条の規定に基づき、倫理条例に関する運用状況について慎重に審査を行いました。結果は次のとおりです。

〔審査会〕 日時 令和6年2月13日（火） 午後3時
場所 会議室6

1. 審査結果

石垣市職員倫理条例では、職員が遵守すべき職務にかかる倫理原則及び責務などが規定されており、職員倫理の確立に向けて施策がなされている。

石垣市職員倫理条例の運用状況については、職員への周知が図られており、条例及び規則に沿って適切に運用がなされているものと認める。

2. 審査会意見

職員の倫理規範に基づき、公正・公平な職務執行の確保を図ることが条例制定の趣旨である。そのためにも、条例、規則に基づいた報告等を行い、引き続き倫理意識を高めるため、次のことに取り組むよう要望する。

- ① 職員は、一人ひとりが市民から負託を受けた公務員であることを自覚し、公務内外を問わず、全体の奉仕者として高い倫理観を保持し責任ある行動を取ること。
- ② 職員は、公務を担う者として、服装及び身だしなみを整え、責任と誠意ある市民対応に務めること。
- ③ 個人情報の取扱いについては、関係法令等を遵守し、事故防止等、適正な管理を図ること、また、研修等をとおして職員個々の意識改革を図ること。
- ④ 職員一人ひとりが、お互いの人格を認め尊重し合い、それぞれの役割を把握するとともに、周りの職員にも気を配り、風通しの良い職場環境づくりに取り組むこと。
- ⑤ 職員の服務規律の確保等については、引き続き周知の工夫を図り徹底すること。

令和6年2月13日

石垣市職員倫理審査会

会長 大田 守 宣

委員 森 永 用 朗

委員 川 平 孝 子